

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090500048		
法人名	特定非営利活動法人 心		
事業所名	グループホームげんき		
所在地	長野県飯田市座光寺3601-12		
自己評価作成日	令和7年1月12日	評価結果市町村受理日	令和 7年 4月 3日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	https://www.kaiqokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&JigyosyoCd=2090500048-00&ServiceCd=320
----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング株式会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和7年1月29日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

<ul style="list-style-type: none"> ・元善光寺のお膝元という恵まれた環境の中で、入居者様に「馴染みの土地での生活」が送れるように支援することを大切にしています。 ・「げんき」という施設名通り入居者様が元気で日々の生活を送れるようにバランスのとれた食事の提供、口腔ケア、日々の体操への参加に力を入れています。 ・気の合う入居者様の団らんができる場所を提供できるように席順を工夫するようにしています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

<p>飯田市座光寺地区の「元善光寺」の近くに開設18年目を迎えた当ホームがある。「共に笑い・共に楽しみ・共に悲しみ・共に生きる」の理念を基にして、職員が全てを行うのではなく、利用者が自宅で行っていた「掃除」「洗濯物たたみ」「食事の手伝い」等を職員と共に行うことにより「げんき」に過ごして頂くような支援に取り組んでいる。コロナ禍中は制約を受けながらの活動が続いていたが、新型コロナ5類への移行後は、少しずつコロナ禍前の生活に戻すように進めている。中でも家族との関係強化に取り組んでいる。まず、運営推進会議の案内を全家族にお届けしている。昨年より1家族に出席して頂いており、引き続き他の家族の出席を促して行きたいと考えている。次に、長年の懸案でもある家族会を法人内の他グループホームと連携して開催場所、実施内容等の検討を重ねた上で、5月～6月頃に開催したいと考えている。アットホームな雰囲気を大切にしながら、日課として午前と午後には「ラジオ体操」「バタカラ体操」「おまめで体操」を行い、体力維持に取り組んでいる。10時、3時には職員と共に会話を楽しみながらお茶を飲み、食事の時間には出来立ての家庭料理を味わって団欒の時を過ごしている。職員と共に「ハリ絵」「折り紙」等の作品作りを行っている所を拝見し、一つの家族として活動している様子が窺えた。一体感が感じられる施設である。</p>

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、活き活きと働けている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが ○ 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		